



Zoom との認証連携

- SECUREMATRIX およびマトリクス認証は、株式会社シー・エス・イーの登録商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名、ロゴは、各社の商標または登録商標です。
- 記載事項（仕様・デザインなどを含む）は、お断りなく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

## ドキュメント改版履歴

版 数	発行年月日	検証年月日	改版内容
第 1 版	2022/8/9	2021/9/27	初版

## 1. 免責

本書は、弊社で検証した SECUREMATRIX と Zoom (Zoom Video Communications, Inc.) の認証連携に関する実績を記載したドキュメントで、2021年9月27日時点の情報です。対象のサービスとの連携やサービス動作を保証するものではありません。

## 2. 環境

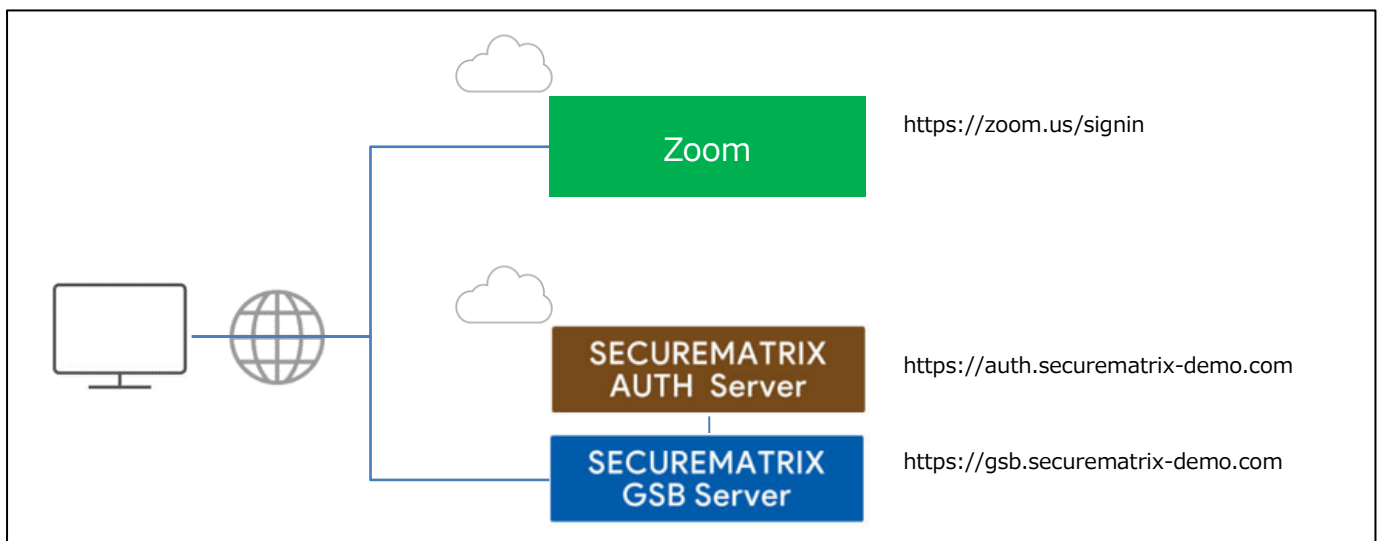
### 2.1. バージョン

- ・ SECUREMATRIX V12.1
- ・ Zoom (2021年9月27日検証)、Small business (ビジネス) ライセンス

### 2.2. 連携方式

- ・ SAML2.0

### 2.3. 構成図



## 3. 設定

### 3.1. SECUREMATRIX

SECUREMATRIX 管理コンソールから以下の設定を行います。

1. 管理トップページ画面で、「SAML2.0 認証」 → 「クラウドサービス新規登録」 → クラウドサー

ビス連携情報新規登録画面を表示し、以下の設定項目を入力。

NO	設定項目	設定値	備考
1	クラウドサービス名称	任意	
2	アクセスパス	任意	
3	アサーション有効時間	任意	
4	NameID マッピング値	メールアドレス	メールアドレスを zoom のアカウントとする場合
5	NameID 書式	nameid-format:unspecified	
6	エンティティ ID	任意	
7	SP シングルサインオン URL	空白	
8	シングルサインオン Binding	Post	
9	アクセスを許可するユーザーグループ	任意	
10	仮想グループ	任意	
11	ステータス	チェックを入れない	

2. 管理トップページ画面で、「SAML2.0 認証」 → 「クラウドサービス一覧」 → 「IdP メタデータ」をダウンロード

3. 管理トップページ画面で、「ユーザー管理」 → 「ユーザー新規登録」 → ユーザー情報新規登録画面で以下の設定項目を入力し登録。

NO	設定項目	設定値	備考
1	UserID	test	左記は参考。任意のUserIDを登録。
2	メールアドレス	test@securematrix-demo.com	Zoomで登録しているメールアドレスを登録。
3	登録年月日	登録日	ー
4	GSB アクセスレベル	任意のアクセスレベル	ー
5	ユーザーグループ	任意のユーザーグループ	ー

## 3.2. Zoom

Zoom では下記を設定します。

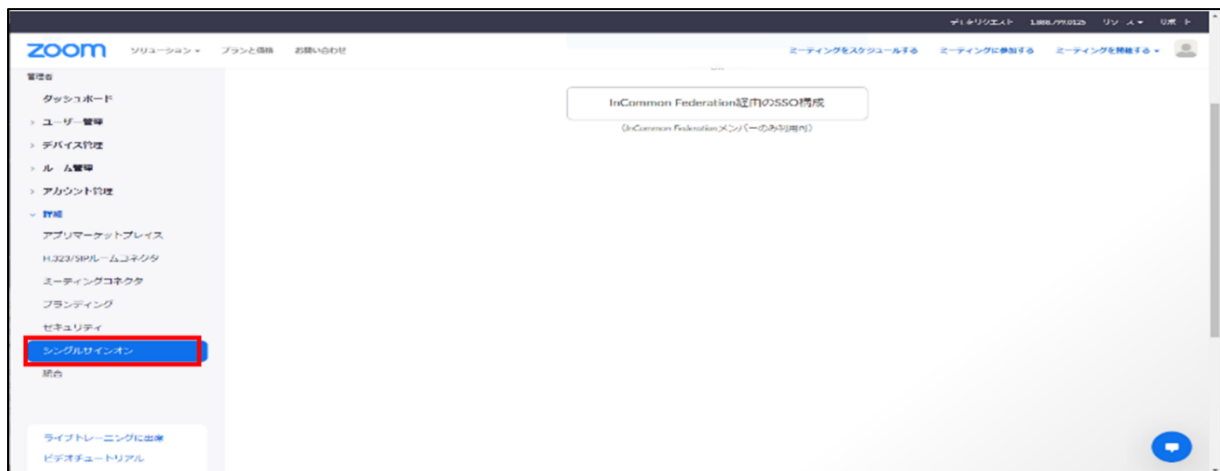
### 1. バニティ URL の発行

バニティ URL を発行していない場合は、下記サイトを参考にして発行。

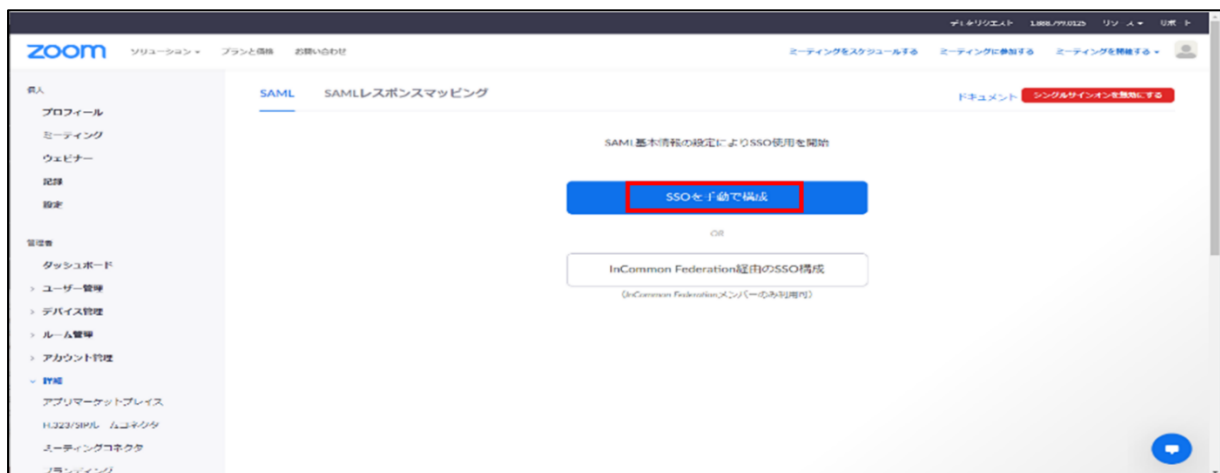
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/215062646>

## 2. SSO 設定

2-1. Zoom 管理画面より「管理者」→「詳細」→「シングルサインオン」を押下



2-2. 「SSO を手動で構成」を押下



2-3. 以下の設定を入力し、設定を保存

SECUREMATRIX 管理コンソールからダウンロード済みの IdP メタデータ

## セキュリティ設定

- SAML リクエストにサイン：SAML のリクエストに署名を施す場合は、チェックを入れる。SECUREMATRIX 側の設定は変更しない。
- SAML ログアウトリクエストに署名する：ログアウトの SAML リクエストに署名する機能。SECUREMATRIX はシングルサインアウトに対応していないため、チェックは入れない。
- 暗号化アサーションをサポート：SAML アサーションを暗号化する機能。SECUREMATRIX は暗号化に対応していないため、チェックは入れない。
- ユーザーがログインして次の期間が～：任意で設定。
- ユーザーサインイン時に SAML レスポンスログを保存：任意で設定。

## サービスプロバイダー証明書

- zoom 側の証明書（リクエストの署名等に使用）は、定期的に更新が発生する。zoom 側の証明書が変更されると、SECUREMATRIX 側の署名検証が正常に行えなくなる可能性があるため、「証明書を自動的に管理する」からチェックを外し、任意のタイミングで新しい証明書に変更した。その際、SECUREMATRIX 側にも、新しい zoom の証明書を入力する必要がある。
- 証明書のローテーションについて：  
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/360057049812-Zoom-%E3%81%AE-SSO-%E8%A8%BC%E6%98%8E%E6%9B%B8%E3%81%AE%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%86%E3%83%BC%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3>

### 2-4. SP メタデータの取得

下記、URL にアクセスすると SP メタデータのダウンロードが開始されます。ファイル名：  
sp.xml

<https://<yourcompany>.zoom.us/saml/metadata/sp>

FQDN はバニティ URL を使用する。

今回検証例の URL：<https://securematrix-demo.zoom.us/saml/metadata/sp>

## 3. SAML 認証の設定

SECUREMATRIX 管理トップページ画面で、「SAML2.0 認証」 → 「クラウドサービス一覧」 → zoom 設定の「変更」ボタンを押下し、「ファイルの選択」より「SP メタデータの取得」で取得した SP メタデータを選択し、「変更」を押下



← 戻る

クラウドサービス連携情報	
基本情報	
クラウドサービス名称	<input type="text" value="Zoom"/>
アクセスパス	<input type="text" value="/zoom/"/>
メタデータ	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;"> <small>SP_sha2_post.xml</small>            ファイルの選択         </div> <div style="margin-left: 10px;">ファイルが選択されていません</div> </div>
アサーション有効時間	<input type="text" value="700"/> 分
NameID マッピング値	<input type="text" value="メールアドレス"/>
NameID 書式	<input type="text" value="urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:unspecified"/>
エンティティID	<input type="text" value="gsb103_Entity"/>
SP シングルサインオン URL	<input type="text"/>
シングルサインオン Binding	<input type="text" value="Post"/>
アクセスを許可する ユーザーグループ	<input type="checkbox"/> 所属しない <input type="checkbox"/> grp1
<input type="button" value="全て選択"/> <input type="button" value="全て解除"/>	
アクセスを許可する 仮想グループ	現在仮想グループは登録されていません。
ステータス	
有効 無効	<input type="checkbox"/> 無効にする

メタデータ削除
変更
リセット

## 4. 画面遷移

下記 URL にアクセス、「SSO」を押下してマトリクス認証を実施します。

<https://zoom.us/signin>

## 5. その他

下記サイトを参考にしました。

- ・ クイックスタートガイド

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201363003-SSO-%E3%81%AE%E3%82%AF%E3%82%A4%E3%83%83%E3%82%AF-%E3%82%B9%E3%82%BF%E3%83%BC%E3%83%88-%E3%82%AC%E3%82%A4%E3%83%89>

以上